

教育目標：すすんで学ぶ子ども

協力して責任を果たす子ども

健康で心豊かな子ども（重点目標）



地域運営学校（コミュニティ・スクール）

七小だより

令和7年度八王子市学校保健会学校保健 優良校
令和6年度八王子市学校保健会学校保健 努力校



八王子市立
第七小学校
令和8年(2026年)
9月30日(水)

八王子

あなたの心を
あなけるま。

手を離して 目を離さない

校長



「あなたは、子供の失敗を、落ち着いて見守ることができますか」

先日、ある研修会に参加した際、講師の先生が最初に言われた言葉です。



子供の失敗を「見守る」ことができるだろうか。心を落ち着けて、しばらく考えました。「落ち着いて」「見守る」という行動は、難しいことだろうな、と感じました。

私たち大人は、ややもすれば我が子や子供たちが失敗することを恐れるあまり、わざと先回りして、失敗しないように回避させたり、失敗を是正してしまったりすることはないでしょうか。

子供たちは、失敗をすること（失敗を繰り返すこと）で多くのことを学ぶのだと思います。

例えば、友達とけんかをした時には「ごめんね。」「うん、いいよ。」と、互いに自分自身の行動や言動を振り返りながら、相手を思いやる仲直りの方法を学びます。



学習で間違えた時には「どうしてだろう？」「なぜだろう？」という疑問をもち、試行錯誤を繰り返しながら、解決できた時「できた！」と、嬉しそうな表情を見せます。「分かる喜び」「できる楽しさ」を味わい、学ぶことの楽しさを知るのです。

子供たちは、失敗を通して「どのようにしたら良かったのか」「どうして失敗してしまったのか」等、自ら考え、多くのことを学んでいるのだと思います。

人生は成功だけではありません。失敗することの方がいいのではないのでしょうか。

大切なことは「失敗から学ぶ」ということです。

私たち大人は、子供たちの力を信じ、子供たちが自ら課題を乗り越えるのを見守り、落ち着いて、じっと待つことも時には必要なのではないのでしょうか。

子供たちは失敗したり、上手くいかなかったりした経験から、様々なことを学びます。そして、学んだことを生かし、次の活動につなげていきます。

子供たちは、私たち大人が思っている以上に、大きな力を発揮するのです。私たちは、子供たちから、できるだけ手を離すことが大切です。そして、子供たちの行動をそっ



安心・安全な登下校！ 防犯カメラ

八王子市では児童の安心・安全な登下校を確保するための手立ての一つとして各小学校の通学路に5台の「防犯カメラ」を計画的に設置しています。第七小学校の通学路にもすでに5台の「防犯カメラ」が設置され運用されています。防犯カメラの設置場所は以下の通りです。ご確認ください。

●防犯上、詳細な場所をホームページに掲載することはできません。

（八王子市教育委員会）

●保護者の皆様には、
Home&School でお知らせしています。
ご確認ください。

「通学路防犯カメラはその性質から犯罪抑止力となり、有事の際には高い証拠能力を有するものですが、犯罪を直接制止するものではありません。本設置事業の目的でもあります。あくまで日々の見守り活動を補完するものと考え、各校の見守り活動にお役立てください（八王子市教育委員会）。」子供は地域の宝です。地域の子供は地域で育てます。



【防犯カメラ設置位置】

- ①上野町 65-22 付近 電柱（富士森 44 号柱）
- ②台町 3-6-1 付近 電柱（富士森 71 号柱）
- ③台町 4-17-7 付近 電柱（台町 120 号柱）
- ④台町 3-4-4 付近 電柱（富士森 134 号柱）
- ⑤小門町 77 付近 電柱（八幡町 104 号柱）

付近を歩いた時など、電柱を確認してみてください。防犯カメラがあります。

昨日の自分より！ 始業式・校長講話



9月1日・火曜日、2学期の始業式です。校長講話として以下のような話をしました。

- 昨日の自分より、ほんの少し成長しよう。
- 「昨日は挨拶ができなかったけど、今日は自分から挨拶をやってみよう！」
- 「分からない問題があっても、すぐにあきらめずに、もう一度考えてみよう！」

小さな一歩で良いです、と伝えました。また友達の良い所をたくさん見付けてほしい、とも伝えました。自分も大切に、友達も大切にしてほしいです。

そして困った時、心配な時、不安な時は周りを見てください。みんなのことを優しく見守っている人たちがたくさんいます。学校の先生、お家の人、地域の人など、誰にでも相談してください。

今日から始まる2学期。「やってみよう！」の気持ちをもって、みんなで一歩ずつ進んでいきましょう。みんなですてきな学校を作りましょう。



万が一の際は！ 引渡し訓練



9月1日・火曜日、引渡し訓練を行いました。災害時における下校の仕方、地震発生時の身の守り方、大きな地震が発生した場合の保護者への引渡しの方法等について確認しました。

当日は、以下のような方法で保護者の方々へ、児童の引取りの連絡をしました。

- メールにて各保護者へ児童の引取りの連絡をしました。
- 学校のホームページを災害時情報掲示板に変更しました。

各教室では、児童を引取りに来られた保護者の方々を一人一人確認しました。確実に引渡すためには丁寧に正確に行うことが重要です。

万が一の際、安全に、確実に子供たちを保護者の方へ引渡すことができるよう、保護者の皆様と連携を図ってまいります。



安全な学校生活！ 安全指導日



第七小学校では毎月第一水曜日（原則）を安全指導日としています。生活指導担当の先生がオンラインで各学級へ配信します。今回は「安全な遊び方・不審電話への対応」について全校児童へ指導しました。

2学期を迎え、改めて学校生活について思い出したり、不審な電話がかかってきたりした時はどうすれば良いか等を考える機会としました。

第七小学校では安全指導を年間を通して計画的に行っています。2学期10月以降の安全指導の内容です。

10月：自転車の安全な乗り方

11月：情報モラル学習

12月：冬休みの安全な過ごし方

1月：寒い日の登下校

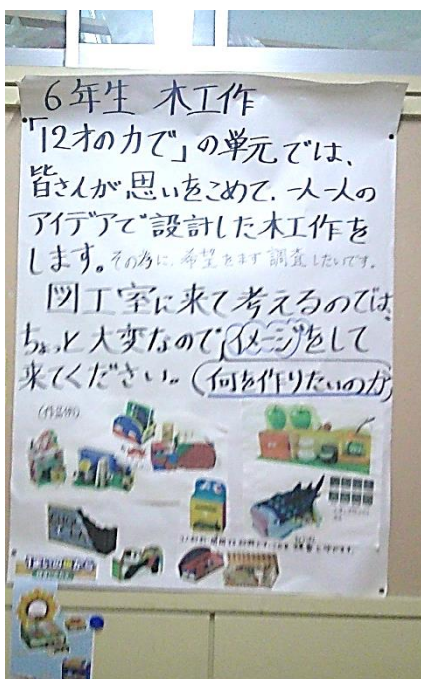
2月：安全な学習の仕方

3月：安全な暮らし

子供たちが安心して、安全に、楽しい学校生活を送ることが一番嬉しいことです。



校舎内を歩いてみよう！ 掲示板



第七小学校の校舎を歩いていると廊下に様々な掲示物があることに気付きます。校舎3階の音楽室と図工室の掲示板も各学級の掲示物と同様に定期的に入れ替わっています。

音楽室の掲示板には学習した「歌」の歌い方について、子供たちが気付いたことが詳しく楽譜に記入されています。素晴らしいです。

図工室の掲示板には展覧会で出品する作品の紹介や図工担当の先生の思い・願いがまとめられています。素晴らしいです。

第七小学校の先生方は、子供たちのために頑張っています！



やっぱりおいしい！ 給食指導



第七小学校では9月2日・水曜日から給食が始まりました。2学期開始の2日目です。初日の献立は「スパゲティミートソース」でした。子供たちの大好きな献立です。

身支度を整え、素早く配膳をします。久しぶりの給食準備も手際良いです。素晴らしいです。

第七小学校の給食は日本一おいしい給食です。給食



管理員さん、給食調理員さんが心を込めて調理してくださっています。ありがとうございます。

「いただきます！」「うーん！おいしい！」

2学期も安心、安全で、おいしい給食を提供します。

運動会に向けて！ 委員長会議



第七小学校では昨年度から児童の自主的・実践的な活動を様々な場面で取組める場を設けています。

今年度も昨年度同様、運動会における各委員会の関わり方を考える時間を設定しました。9月3日・木曜日、「第1回運動会に向けた委員長会議」を開催しました。委員会活動担当の●●先生(3年3組担任)と●●先生(6年3組担任)の二人が委員長会議の役割や運動会について説明をしました。

○ 運動会のスローガン

○ 運動会に向けた各委員会の関わり方、取組みなどについて話し合いました。

限られた時間でしたが、各委員会の委員長・副委員長は、積極的に話し合い、意見を発表していました。

運動会が楽しみです！



楽しく・豊かに！ 委員会活動・キャリア教育



第七小学校では毎月、委員会活動の時間を設けています。委員会活動とは「主として高学年の全児童が、いくつかの委員会に分かれて、学校全体の生活を共に楽しく豊かにするための活動を分担して行うものである（学習指導要領より抜粋）」のことで。

また大きな目標として「異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、資質・能力を育成することを目指す（学習指導要領より）」ことです。

学校生活の充実と向上を図るために、学校の諸問題を解決に向けた取組を考えることや全校児童の縁の下での力持ちとなり、協力して自主的・実践的に取り組むことが大事です。また異年齢の児童同士で協力する際、上学年がリーダーシップを取ることが大事になります。各学年はフォローシップを学びます。

「やっぱり〇年生はすごいなあ。」「あんな〇年生になりたいなあ。」と、下学年があこがれの気持ちをいただきます。「頼りにされているなあ。頑張ろう！」と、上学年は自己有用感が醸成されます。

委員会活動はキャリア教育の一環でもあるのです。

保健室の使い方！ 保健指導・養護教諭



9月3日・木曜日、朝学習の時間を活用して養護教諭による「保健指導」を行いました。今回は「保健室の使い方」について確認しました。

- 転んだ時は砂を払い、傷口を水で洗ってから保健室へ。
 - 気持ちが悪い時は友達に付き添ってもらい保健室へ。
- など、保健室へ行く時に気を付けることを再確認しました。

2学期も大きな事故やケガがないことを願います。



防災訓練！ 災害時情報掲示板・災害用伝言ダイヤル



9月4日・金曜日、「学校における教職員防災訓練」を行いました。災害時は様々な方法で情報を発信します。

- 学校ホームページ災害時情報掲示板訓練
 - ※ 第七小学校のホームページのトップページを災害時情報掲示板に変更。
- 災害用伝言ダイヤル訓練
 - ※ 災害用伝言ダイヤルを利用し、災害時の児童及び学校の状況を発信し、保護者が確認。



目の健康について！ 学校医・眼科校医

近年、小学生の視力低下は増えており、裸眼視力「1.0未満」の割合は、30%以上と報告されています。背景には、スマホやタブレットなど近くを長く見続ける生活、そして屋外で過ごす時間の減少が挙げられます。特に屋外活動は近視の進行を抑える効果があり、1日2時間程度の外遊びが推奨されています。

ご家庭でできる予防の基本は「距離・休憩・外遊び」の3つです。画面は、30 cm以上離す、読書や学習も同様に距離を保つことが大切です。また、30分見たら少し遠くを見るなど、こまめな休憩が目の緊張を和らげます。暗い部屋での画面視聴や寝転んだ読書は、目に負担がかかるため避けましょう。

さらに子供は見えにくさを自分で言いにくいものです。「テレビに近づく」「目を細める」などのサインがあれば早めの眼科受診をおすすめします。日々の小さな習慣が子供たちの未来の視力を守る大きな力になります（●●眼科医院 ●●●●校医）。



たてわり班活動！ 異学年交流・キャリア教育



第七小学校では、異学年交流の取組みを大事にしています。第1学年から第6学年までがたてわり班のメンバーとして様々な活動と一緒にを行っています。たてわり班遊び、たてわり班清掃、たてわり班あいさつ運動、たてわり班ゲーム集会等。様々な機会を設けてたてわり班での活動を行っています。

9月8日・火曜日は、たてわり班遊びの日でした。たてわり班ごとに各教室へ分かれ、みんなで一緒にゲームをして楽しみます。

計画・準備・進行等は全て上学年（主として第6学年）が行います。

「やっぱり6年生はすごいなあ。」

「今日のゲームをまたやりたいなあ。みんなで楽しみたいなあ。」
下学年は上学年へのあこがれの気持ちが芽生えます。

「みんなが楽しんでくれて良かった。」

「頼りにされているんだなあ。」

上学年には自己有用感が醸成されます。たてわり班活動は、キャリア教育の一環でもあるのです。

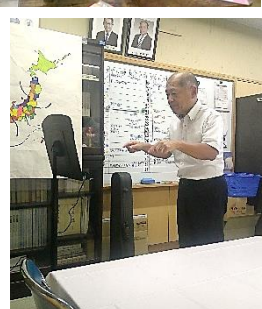


雨の日の過ごし方！ 中休み・昼休み



9月は天候が不安定な日が続き、夕方になると雨が降ることが多かったです。第七小学校では「雨の日の上手な過ごし方」について、様々な機会を通じて子供たちに伝えています。全校朝会を活用して学校長から伝えたこともあります。

ある日の中休みの様子です。子供たちは教室で静かに過ごしていました。第6学年の児童が第1学年の教室へ来ていました。担任の先生と楽しそうに話していました。トランプやタブレット（雨の日だけ使用可能です）を持ち出している子供たちもいました。雨の日も子供たちは上手に過ごすことができます。素晴らしいです。



ずっと仲良く！ 特別支援教育・副籍交流



第七小学校では特別支援教育を大事にしています。子供たちには様々な機会を通じて特別支援教育について伝えていきます。9月8日・火曜日、3校時は第4学年の子供たちが多目的室で「理解教育」の授業を受けました。

今回は「副籍交流」についての学習です。副籍交流とは、第七小学校の地域（学区）から特別支援学校に通う児童が第七小学校に「副次的な籍（副籍）」を置き、交流を通して地域の中でのつながりや関わり合いを深めていく取り組みです。

将来にわたり「地域で共に生きる」ことを願う時、その支えとなるのは人と人とのつながりであり、豊かな関わり合いです。学校での交流が地域の中での交流に広がることを願っています。

今回、都立八王子特別支援学校の先生が講師となり、第七小学校での副籍交流を行う児童（都立八王子特別支援学校在籍）について紹介していただきました。



◎第2学年の副籍交流では、図画工作科の学習と一緒に楽しみました。

子供たちのために！ 読み聞かせ・語り部の会



第七小学校では、地域の方々と連携した取り組みをいくつも実践しています。

9月9日・水曜日、朝学習の時間を活用して「読み聞かせ」「とんとんむかし語り部の会」による活動を行いました。

読み聞かせは、第七小学校の保護者や卒業生の保護者、地域の方々等のボランティアによる絵本等の読み聞かせです。子供たちは毎回、すごく楽しみにしています。

とんとんむかし語り部の会は、地域の方々による八王子に昔から伝承されている物語を語り伝える取り組みです。語り部の会の方々には、毎回、衣装に着替え、物語を全て暗記しています。素晴らしいです。

読み聞かせを行ってくださる方も、とんとんむかし語り部の会の方も、「子供たちのために」という思いで活動をしてくださっています。ありがとうございます。



児童集会です！ 栽培委員会



第七小学校では毎週木曜日に児童集会を行っています。9月10日・木曜日は、栽培委員会による発表集会でした。

今回は給食食材の一つである「パッションフルーツ」についてクイズ形式で発表しました。

「パッションフルーツの花は何色でしょう？」

「パッションフルーツの種はどれでしょう？」

栽培委員の子供たちは調べたことをプレゼンテーションソフトを使いまとめていました。分かりやすく、勉強になる時間でした。なるほど、と感心しました。

パッションフルーツは給食の食材として提供されることもあります。全校児童も興味津々の様子でした。栽培委員のみんな、どうもありがとう。

校長先生、教えて！ さくら学級・道徳科



「校長先生にお願いがあります。次回の授業でさくら学級に来ていただき、子供たちからの質問に答えていただけますか。」

各学級の担任の先生や専科担当の先生から時々、授業への招待を受けます。喜んで引き受けます。

9月10日・木曜日、4校時はさくら学級の道徳科の学習中でした。「第七小学校の自慢」について考えていたところでした。

「勉強が楽しい。」「先生が優しい。」

子供たちの発表は素晴らしいです。良い所に気が付きました。

「ちょうど校長先生がいらっしゃったので、校長先生にも、第七小学校の自慢を聞いてみましょう。」

子供たちは大きくうなずきながら嬉しそうな表情をしています。

「子供たちがやさしいです。」「お家の方々が、学校に協力してくださいます。助かります。」「地域の方々が毎朝、みんなの登下校を見守ってくださっています。嬉しいです。」

学校長が第七小学校の自慢を伝えます。子供たちは、またうんうん、とうなずきます。

第七小学校は、たくさんの人たちが支えてくださっています。第七小学校のことが大好きなのです。すごく嬉しいです。



緊急応援職員！ 顔合わせ・防災倉庫確認



災害発生時、避難所を速やかに開設し、適切に運営するには、緊急応援職員が避難所の現状を把握し、避難所担当課や学校との情報共有を図るなどの事前準備が不可欠です。

八王子市では避難所の開設や運営に備えて緊急応援職員との合同現地確認を実施しています。9月11日・金曜日、緊急応援職員と第七小学校の教職員との顔合わせ、校舎内案内、防災倉庫の点検等を行い、学校や体育館の開錠方法を確認しました。緊急応援職員の皆さん、ありがとうございました。

自助・共助・公助！ 地域防災訓練



第七小学校の学区内の台町4丁目町会は毎年、防災訓練を実施しています。9月13日・日曜日、初宿和夫八王子市長をはじめ、来賓として議員の方々もお越しくださいました。

当日は、初期消火訓練、応急救護訓練・AED、煙体験訓練、通報訓練、マンホールトイレ・起震車体験等を行いました。また訓練後は、給食訓練としてアルファ化米を提供しレトルトカレーと一緒に持ち帰りました。

自助（自分や家族の身を守る）、共助（地域や身近な人で助け合う）、公助（公的機関による支援）の3つが連携することが大切です。今回は主として共助の向上を図る訓練でした。毎年、同じ訓練を続けることで、万が一の際に自信をもって動くことができます。

今回の避難訓練には、八王子市役所防災課、八王子消防署、八王子消防団、八王子消防少年団など、たくさんの方々がサポートしてくださいました。ありがとうございました。

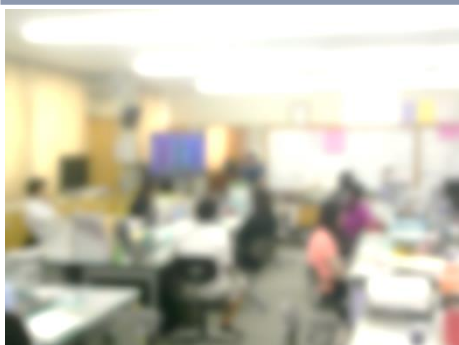


学校の先生になりたい！ 職場体験・小中一貫教育



9月15日・火曜日から17日・木曜日までの3日間、第七中学校の4人の生徒が第七小学校で職場体験を行いました。「先生になりたいです。」「小学校時代の担任の先生が最高でした。」「バスケットボールを教えたいです。」など、すでに明確な目標をもっています。素晴らしいです。子供たちの名前を覚え、休み時間は一緒に遊んだり、話したりしていました。すっかり人気者になっていました。

安全教育！ 教員還元研修

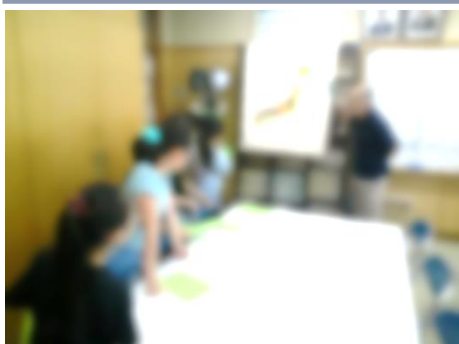


第七小学校では毎月、いろいろな場面を想定した避難訓練を行っています。火事、地震、不審者。授業中、休み時間など、時間も様々です。「自分の命は自分で守る」ことが目標です。

今回の還元研修は安全教育研修を受講した教員が、研修で受けたことを教員に伝えるものです。今回は火事を想定した研修でした。火事を発見した後の行動を映像を見ながら確認しました。

知らせる、初期消火、避難誘導など、役割を素早く分担します。施設内の経路を考えながら、安全な避難の方法を考えます。発災時、何が起きたのか、今何をすべきなのかなど、放送や教職員が口頭で子供たちに伝えます。先生方はいつも子供たちのために頑張っています。

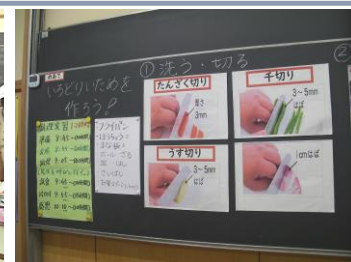
校長室検定！ 都道府県名・県庁所在地



第七小学校の特色ある教育活動の一つに、第4学年の子供たちが校長室で行う都道府県検定があります。昨年度から行っている取り組みです。中休み、昼休みの時間を利用して行っています。日本を「北海道・東北地方」「中部地方」「関東地方」「近畿地方」「中国地方」「四国地方」「九州・沖縄地方」の7つのブロックに分け、47都道府県を言い当てます。

7つのブロックが終わると、最後は全ての都道府県名を言い当てる「エキスパート」があります。子供たちの意欲は高いです。合格すると、すごく喜びます。努力することの大切さを学びます。何回でも挑戦できます。自分のペースで進めることができます。「エキスパート」に合格すると、学校長が作成した「修了証」を授与します。都道府県検定が終わると、県庁所在地検定を行います。みんな、頑張れ！

野菜炒め！ 調理実習・家庭科



9月17日・木曜日、18日・金曜日の2日間、第6学年の児童が調理実習を行いました。2学期から家庭科の授業を受け持っていて山北先生の指導です。今回は野菜炒めの実習です。野菜の切り方、炒め方、盛り付け方等、安全に、おいしく調理することができました。各学級の担任の先生方を招待して試食をお願いしました。「うん！おいしい！」大満足の表情でした。

畑がきれい！ 園芸ボランティア



第七小学校にはたくさんのボランティアの方々、地域の方々に支えられています。

- 安全ボランティア：子供たちの登下校の見守り（毎日）。
- 図書ボランティア：朝学習の時間、定期的に各学級で読み聞かせ。本の整理・修復等。
- 放課後算数教室：算数学習の手伝い。
- とんとん昔語り部の会：八王子に伝わる昔話の伝承。

9月18日・金曜日、午後の時間を使って、園芸ボランティアの方々が遊具広場の横にある畑の手入れをしてくださいました。

いつの間にか草はぐんぐん伸び子供たちの背丈ほどに生長していました。

園芸ボランティアの方々は草を根元から抜きます。少しずつ土が見えてきました。あれほどたくさん生えていた草がきれいになりました。

園芸ボランティアの皆さま、ありがとうございました。



防災の日を考える！ 小中一貫・キャリア教育



小中合同の打合せ



授業見学（第七中学校）



情報交換・情報共有

第七小学校は第五小学校・山田小学校・第七中学校の3小学校、1中学校で小中一貫教育を推進しています。

- 中学校部活動体験
- 小中合同あいさつ運動
- 小学校運動会で中学生挨拶
- はちおうじっ子サミット（いじめ防止）への参加
- 中学校合唱祭へ第6学年の児童参加
- 中学校生徒の小学校職場体験等様々な取組みを実施しています。

令和9年1月23日・土曜日は、第七小学校を会場として「防災を考える日」を開催します。小中合同による取組みです。9月24日・木曜日、小中合同「防災を考える日」の打合せを行いました。少しずつ全容が明らかになってきました。当日が楽しみです。左右の写真は、これまで実施した小中合同の取組みの様子です。



部活動見学（第七中学校）



合唱コンクール参加



小中合同あいさつ運動